

令和7年度 こがねい保育園募集要項

令和6年9月
社会福祉法人 内木会

当園では、子ども達の心身の健全な発達と成長を第一に考え、教育・保育に全力で取り組んでいます。私達の最も大きな願いは「将来、子ども達に幸せになってほしい」ということです。そのために必要な力を育てることが私達の役割です。子ども達が将来、人に愛され、他者を助け、社会に貢献できる立派な人格者となるように、1日1日の保育を大切にしています。当園へのご入園をぜひ、ご検討ください。

1. 当園のご案内

<開園日・開園時間・保育提供時間・休園日>

開園日	開園時間	保育提供時間	延長保育時間	休園日
月曜日～金曜日	通常保育 7:00～19:00	保育標準時間 7:00～18:00 保育短時間認定 8:00～16:00	保育標準時間 18:00～19:00 保育短時間認定 7:00～8:00 16:00～19:00	年末年始 12/29～1/3 日曜日・祝祭日そ の他災害時等必要 と認められた時
土曜日 (あおば保育園)	土曜保育 7:00～18:00	保育標準時間 7:00～18:00 保育短時間認定 8:00～16:00	保育標準時間 18:00～19:00 土曜短時間 7:00～8:00 16:00～18:00	

<定員> ・100名

<乳児保育>

- ・産休明け（生後2か月）からの乳児保育を行います。
- ・乳児保育の基準に合致した設備や職員を備え、延長保育も積極的に行います。

<年度途中の受入>

- ・育児休業や産休明けの職場復帰にともなう年度途中入所希望の受入れを積極的に行います。
- ・入所前指導や育児相談を行います。

<特別保育・延長保育>

- ・午前8時30分から午後5時30分までを基本保育時間とし、保護者の就労等の状況に合わせて、基本保育時間外の延長保育を行います。

<土曜保育>

- ・土曜保育には事前に申し込みと、就労等を証明できる勤務証明書等の提出が必要です。
あおば保育園での合同保育となります。
土曜のみ、短時間の保育提供時間が変わります。

<休日保育>

- ・休日保育には事前に薬師寺幼稚園での登録（登録料1,100円（税込））と、就労等を証明できる勤務証明書等の提出が必要です。あおば保育園での合同保育となります。

2. 当園の教育・保育

<保育方針>

1. 豊かな環境を通じた養護と教育の一体的な質の高い保育
2. 家庭と連携し、子どもの発達、生活の連続性と、スムーズな就学に配慮した保育
3. 子育て家庭の良きパートナーとして専門性を活かした支援
4. 地域社会との連携により、子どもの育ちを支える

公立こがねい保育園で行われている保育方針・保育を受け継ぎ、日々の教育・保育を行ってまいります。子ども達の未来は、子ども達自身が切り開き創っていくものです。私達が今、子ども達にすべきことは、自分の未来を切り開いていくための力をつけさせることです。言い換えれば、子ども達の「心」と「体」を育てることです。幼児・乳児期の教育や経験は、子ども達の人格形成に大きな影響を与えます。自主・自立を基本に、物事への積極性や 興味関心、優しさや思いやり等、園での生活を通して「心」を育めるように指導することが私達の役割です。また、健康な体、病気に負けない体力の育成についても、幼児期の運動経験は非常に重要です。子ども達が大人になった時に、自分の力で自分の未来を切り開き、自らを輝かせることのできる人間となるように、一人ひとりを大切に育てていきます。

子どもは一人ひとり個性や育ってきた環境が違います。だからこそ、保育者・家庭それぞれの目線で子どもたちにとっての最善の方法を模索し合える信頼関係を築き、家庭と園とが良きパートナーであることが、子どもたちの成長にとって最も重要です。また、地域との関わりが希薄になりがちな今こそ、園がその架け橋となって、地域社会の皆様と一緒に子どもたちの成長を見守り、支援していきたいと考えています。

<保育目標>

- あいさつのできる子
- げんきにあそぶ子
- おもいやりのある子

<指導の基本事項>

1. 躰
2. 善悪の判断

躰、善悪の判断は、保育園で身につけるべき基本的で重要な指導事項です。「躰」では、基本的な生活習慣、集団生活のルール、礼儀などを子ども達に理解させ、毎日の積み重ねで身につけさせます。

「善悪の判断」は人権に関すること、安全に関することを指導する。して良いことと悪いことを子どもに伝え、指導を徹底して身につけられるよう指導していきます。

<指導の重点事項>

1. 挨拶 相手より先に、大きな声で挨拶する。
2. 返事 名前を呼ばれたら大きな声でハイの返事をする。
3. 話を聞く態度 相手の目を見て、よい姿勢で最後まで聞く。
4. 身だしなみ シャツをズボンに入れる、上履きをきちんと履く。
5. 靴を揃える 靴を脱いだらきちんと揃える。

挨拶、返事、話を聞く態度、身だしなみ、靴を揃える、の5つを重点事項として指導します。

<こがねい保育園の保育について>

こがねい保育園は、令和4年度に下野市から民営化を受けた保育園です。平成26年4月に開園した上横田よつば保育園は、当法人として初めて公立保育園の民営化を受託し運営する園となりました。この経験の中で「『今あるものを引き継ぐこと』がいかに重要であるか」、また「保護者の皆様が引継ぎにどれほどの不安をお持ちであるか」を痛切に体感して参りました。基本方針として、もとのこがねい保育園の良さや伝統・保育を引継ぎ、そこにいかに内木会の良さをプラスするか常に模索を続けています。

その中で、園庭菜園をつかった食育や戸外遊びを中心とした元気でのびのびとした保育は、私達の目指す保育と共通しています。現在の広々とした開放的な園舎や園庭に加えて、隣接地にこがねい里山(仮称)を増設したり、園庭の芝生化を行ったりして、戸外遊びや家庭菜園などがより楽しめるよう、こがねい保育園らしい保育を継続していきます。公立保育園時代から続くこがねい保育園ならではの行事や姉妹園との合同行事など、季節ごとに様々な行事を行い、子どもたちが楽しみながら成長できる保育を行います。こがねい保育園では、子ども一人ひとりが主役となり、主体性や協調性をもって活動していくことを大切にしていきます。

幼児期は心も体も非常に大きく成長します。特に脳が大きく発達し、6歳までに成人の90%程度の重量に達します。脳が発達する幼児期に様々な刺激を受けることで、脳内により多くの神経回路が形成され、優れた運動神経・音感・思考力を獲得できると考えられています。実際、子どもの運動神経は、遺伝要素よりも環境要素の方がずっと大きいと言われています。脳が発達する時期に、毎日運動したり、音楽に触れたり、絵本を読んだり、考えたりする時間をもつことは、子ども達の成長発達に良い影響を与えます。子ども達が持って生まれた可能性を引き出すこと、それが取り組む目的のひとつです。

また、保護者のご意見を伺いながら、徐々に体操教室・音楽教室・英語教室・文字書き活動もプラスしていきたいと思っています。運動も音楽も読み書き計算も、最初から上手にできるわけではありませぬ。時には壁にぶつかることもあります。毎日努力することで乗り越えることができます。子ども達が将来どのような分野に進み、どんな人生を歩むかは分かりません。しかし、「努力することの大切さ」「諦めない心」は、子ども達が夢を描き、実現していくために必ず必要となるものです。また、友達と協力をして取り組む場面が多くあります。友達を応援したり、一緒に力を合わせる経験をしたりして、友達との関わり方を学ぶことができます。競い合ったり、力を合わせたり、切磋琢磨しながら優しさや共感する心を育むことも保育のねらいの一つです。

こがねい保育園は、「学び続け、進化し続ける保育園」です。これらの指導に限らず、今後も素晴らしい取り組みを行なっている幼稚園・保育園から積極的に学び続け、自園の理念・方針に合致するようにアレンジして、取り組んでいきます。

3. 入園について

下野市にお住まいの方またはお勤めの方で、保護者の就労等の「保育の必要な事由」に該当し、保育園等での保育を希望する(2号・3号)方。

※下野市以外の方につきましては、利用定員に余裕がある場合、お受けできる可能性があります。

認定区分について

認定区分	対象児童
2号認定	満3歳以上のお子さんで、保護者の就労等の「保育の必要な事由」に該当し、保育園等での保育を希望する方
3号認定	満3歳未満のお子さんで、保護者の就労等の「保育の必要な事由」に該当し、保育園等での保育を希望する方

保育標準時間と保育短時間認定について

区分	就労時間	備考
保育短時間（1日8時間）	1か月64時間以上 120時間未満	求職活動中や育児休業の場合は短時間認定となります。
保育標準時間（1日11時間）	1か月120時間以上	産前産後は標準時間認定となります。

園と家庭とが協力し合って教育・保育・子育てを行っていくことが、子ども達の成長には欠かせません。当園では、保護者の方と理解し合い、互いに支え合いながらよりよい教育・保育・子育て支援を行っていきたいと考えています。保育内容、方針を理解して申し込んでいただきたいと思いますので、ぜひ事前に一度園見学をお願いします。

4. 募集人員

R4年9月時点（10月以降の入園状況により変動します）

	認定区分	募集人数（予定）
0歳児	3号認定	12名（12名）
1歳児	3号認定	6名（18名）
2歳児	3号認定	3名（19名）
3歳児	2号認定	1名（19名）
4歳児	2号認定	2名（19名）
5歳児	2号認定	0名（13名）

5. 入園手続きについて

【2・3号認定】

◎令和7年4月入園の場合

令和6年10月1日（火）～令和6年10月31日（木） 市役所へ提出

◎令和7年5月1日以降入園の場合

＜提出期間＞入園希望月の6か月前から前々月末まで

提出先は市役所ですが、まずは直接園にご相談ください。

下野市外の方は上記締切を踏まえてお住まいの自治体窓口へお問合せください。

★入園申込にあたってご提出いただくもの★

① 支給認定申請書兼教育・保育施設入園申込書

【保育標準時間・保育短時間（2・3号）認定用】

② 児童の心身の状況について

③ 保育料算定のための提出資料（R6年1月1日時点で下野市外に在住の方）

令和5年度分の市町村民税所得割額がわかる書類

④ 勤務証明書または自営業就労申立書等

※詳しくは市の配布する入園案内をご覧ください。

- ※ 2号・3号認定の入園申込書の受付は、各市町村役場の子ども課等が行います。書類をご記入の上、市役所の窓口にご提出ください。
- ※ 2号認定園児の入園受付は先着順ではありません。2号認定・3号認定の入園の可否は、各家庭の就労等の状況をもとに下野市が判定します。期間内に入園申込書を市役所に提出してください。
- ※ 保育に欠けることを証明するための書類（就労証明書等）が必要となります。入園申込期間に間に合うよう、予めご用意ください。
- ※ ①②④の書類は、住民票のある自治体が配布している入園申込書一式を記入して各自治体へご提出ください。（各自治体のこども福祉課等の窓口でもらうことができます。上記書類は下野市の様式での場合です。）
- ※ **新規で入園を希望される場合は、事前に見学を行い、保育内容などを確認の上、お申し込みください。**
- ※ 申込後、自治体にて教育・保育施設を利用するための支給認定を行います。その後保育の利用を必要とする理由を総合的に判断し、入園要件の高い方から入園者を決定していきます。その後、自治体から入園内定(承諾)・不承諾通知が送付されます。

6. 令和6年度 2号・3号認定 納付金一覧

（変更になる可能性があります。）

	金額	納付時期	備考
利用者負担額	令和元年10月より幼児教育無償化に伴い2号認定の利用者負担はありません。3号認定の利用者負担は自治体の定める通りです。	毎月	銀行引き落とし
ICカード費	1,100円（1,000円＋消費税） 2枚目以降は660円（600円＋消費税）	入園した月	銀行引き落とし 玄関ドアのICカードキー （保護者証を兼ねる）
給食費	2号認定 4,900円（副食代） 3,000円（主食代） 3号認定 0円	毎月	銀行引き落とし
延長保育料金	別表参照	毎月	銀行引き落とし
行事費	実費（お別れ遠足など）	随時	銀行引き落とし
教材費	実費 別表参照 （内訳：鍵盤ハーモニカ、絵の具、クレヨン、自由画帳、名札、色帽子など）	購入した月	銀行引き落とし
体操着代	購入希望の方	購入した月	銀行引き落とし
タオルケットレンタル代	2,200円（2,000円＋消費税）	毎月	銀行引き落とし
おむつ廃棄料	500円（希望者のみ・乳児は下野市から300円の補助有）	毎月	銀行引き落とし

- ※ 令和5年度現在は、主食（ごはん）持参もしくは完全給食（主食・副食すべて提供）を選択していただき、完全給食を希望する方は、主食代も集金させていただいています。
- ※ 利用者負担額や副食費について、多子世帯やひとり親世帯における軽減制度があります。詳しくは各市町村の書式をご確認ください。法改正等で変更となる可能性があります。

7. 令和6年度 延長保育料一覧

		通常保育	土曜保育
延長保育	保育標準時間	18:00~19:00	—
	保育短時間	7:00~8:00 16:00~19:00	7:00~8:00 16:00~18:00
延長保育料金	7:00~8:00	200 円/日 上限 2,000 円/月	
	16:00~18:00	200 円/日 上限 2,000 円/月	
	18:00~19:00	300 円/日 上限 3,000 円/月	

※ 延長保育料は、制度の改定など運営上の理由により年度ごとに改定になる可能性があります。

※ 短時間認定の場合、18:00 以降の利用は別途料金（16:00~18:00+18:00~19:00）がかかります。上限金額も別途請求となりますので、ご注意ください。

8. 令和7年度 教材費・体操着代

当園には指定の教材があり、入園希望者には指定の教材を購入して頂いております。クレヨン・絵の具など、全員同じ教材を持っている、という前提が崩れると保育上不都合が生じることがあります。そのため指定の教材は、全員に購入して頂いております。予めご了承ください。（上の子のお下がりには使用して頂いて問題ありません。その場合は、教材申込を行う際に職員にお申し出ください。）

進級時には、新しいクラスの名札・色帽子・出席ノートなど、必要なものだけを購入して頂きます。なお、当園は教材費を月ごとに集めていないため、使用して使い切った教材の補充分を購入して頂いております。（のりを使い切ったら、のりの補充分を購入して頂く等）

以下はこがねい保育園でご購入いただく予定の教材等一覧です。

表の金額は令和5年度現在の参考値です。すでに令和6年度から卸価格の値上がりが予定されている用品もあり、実際の購入時には販売価格が変更になる可能性があります。

購入用品一覧		体操着等一覧	
おしらせ袋	¥290	名札（幼児部）	¥160
鍵盤ハーモニカ（4歳児以上）	¥6,930	名札（乳児部）	¥160
絵の具（3歳児以上）	¥900	色帽子（1歳児以上）	¥710
絵筆(大)（3歳児以上）	¥440	運動着 半袖（希望者のみ）	¥2,755
パレット（3歳児以上）	¥418	体操着 クォーターパンツ（希望者のみ）	¥2,245
にこにこクレヨン（2歳児以上）	¥880	運動着 長袖（希望者のみ）	¥3,698
のり（1歳児以上）	¥231	運動着 スポン（希望者のみ）	¥2,879
新緑ソフト粘土（2歳児以上）	¥500	運動着 ランニング（希望者のみ）	¥1,460
粘土ケース（2歳児以上）	¥400	泥遊びTシャツ（希望者のみ）	¥880~
粘土ベラ（2歳児以上）	¥180	※ 体操着・泥遊びTシャツは希望する方が購入することができます。	
粘土板（2歳児以上）	¥510	※ 特注サイズ、綿の体操着は別料金となります。	
ハサミ(左右兼用)(2歳児以上)	¥430	※ 表の金額は令和6年度現在の参考値です。実際の購入時には卸価格の値が上がるにより販売価格が変更になる可能性があります。	
お誕生メダル	¥350		
自由帳	¥310		
制作張	¥520		

9. 受付連絡システム



こがねい保育園では、受付連絡システム「えんとつ」を使ってご家庭と園との連絡を行います。

電話受付やメモではなく、確実に記録の残るシステムを採用し、全職員が閲覧できるようにし、連絡伝達のトラブルを未然に防ぐのが目的です。また、ご家族皆様で「えんとつ」をご覧頂き、園の保育についても皆様に共有させて頂きたいと考えています。

<ご用意いただくもの>

「えんとつ」のご利用のために、スマートフォン・タブレット・パソコン等が必要になります。登録のために QR コードの読み取りが必要となります。

<えんとつでできること>

1. 預かり保育、延長保育等の受付、確認、アンケート
2. 電子連絡帳
3. 園便り「てんとうむし通信」や都度のお便りの配信
4. メール連絡網
5. 園児基本情報の登録
6. 健康の記録

10. お問い合わせ先

ご不明な点がございましたら、下記までお気軽にご連絡ください。

<こがねい保育園> 0285-44-3377

園長 伊澤 史江

主任 阿久津 真里江